

清所<sup>ご</sup>ゆ<sup>い</sup>の<sup>り</sup>記  
 梅<sup>むん</sup>松<sup>しょう</sup>録<sup>ろく</sup>  
 第四<sup>だい</sup>通<sup>と</sup>ん  
 秀<sup>ひで</sup>賀<sup>が</sup>き<sup>き</sup>く  
 周<sup>しゅう</sup>貞<sup>てい</sup>名<sup>な</sup>の<sup>り</sup>く

~ 13  
 3722  
 7





御

肝

櫻

梅

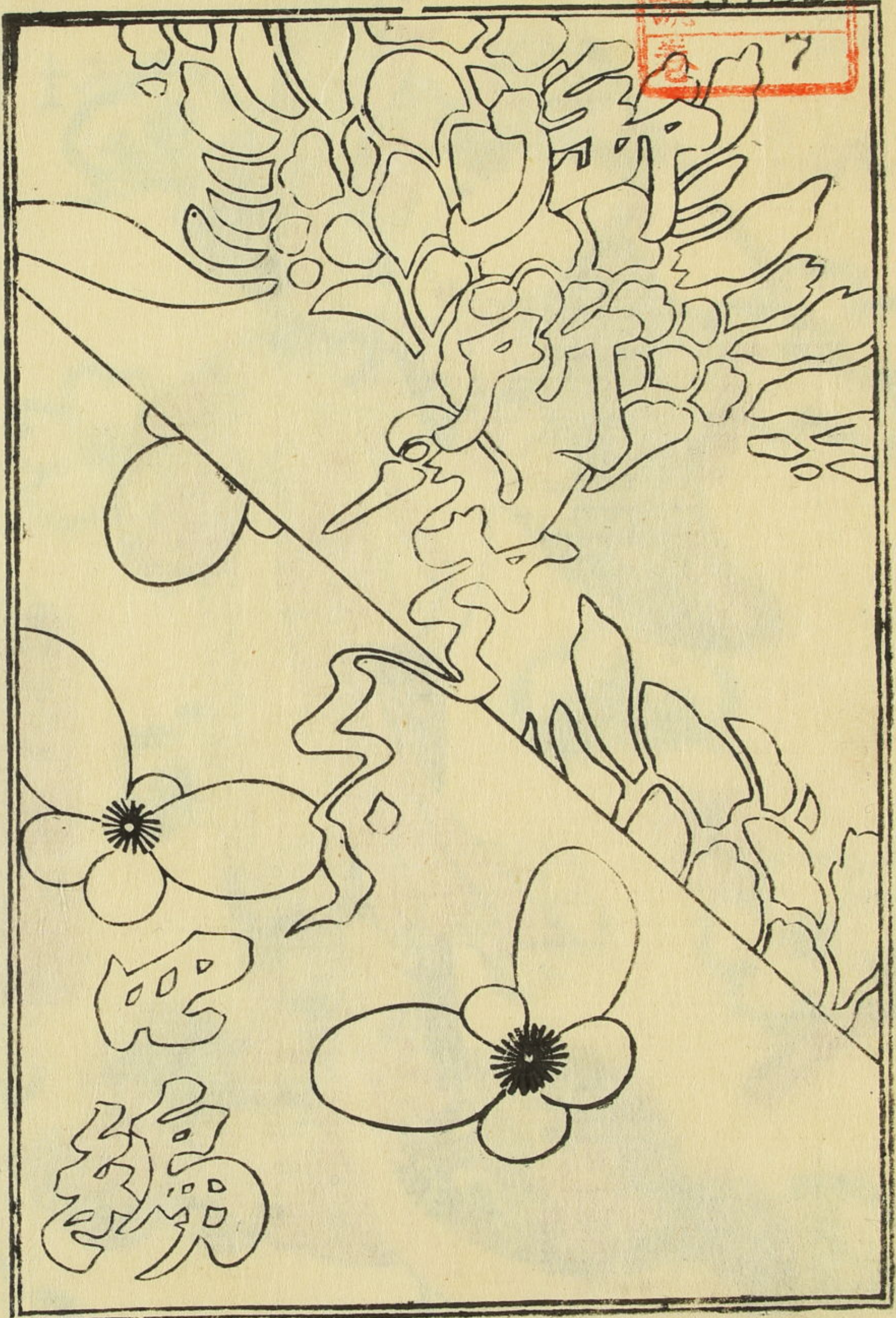
松

上

外題曲豆因

2/16

へ13  
3722  
7



御所櫻梅松録第四編 叙

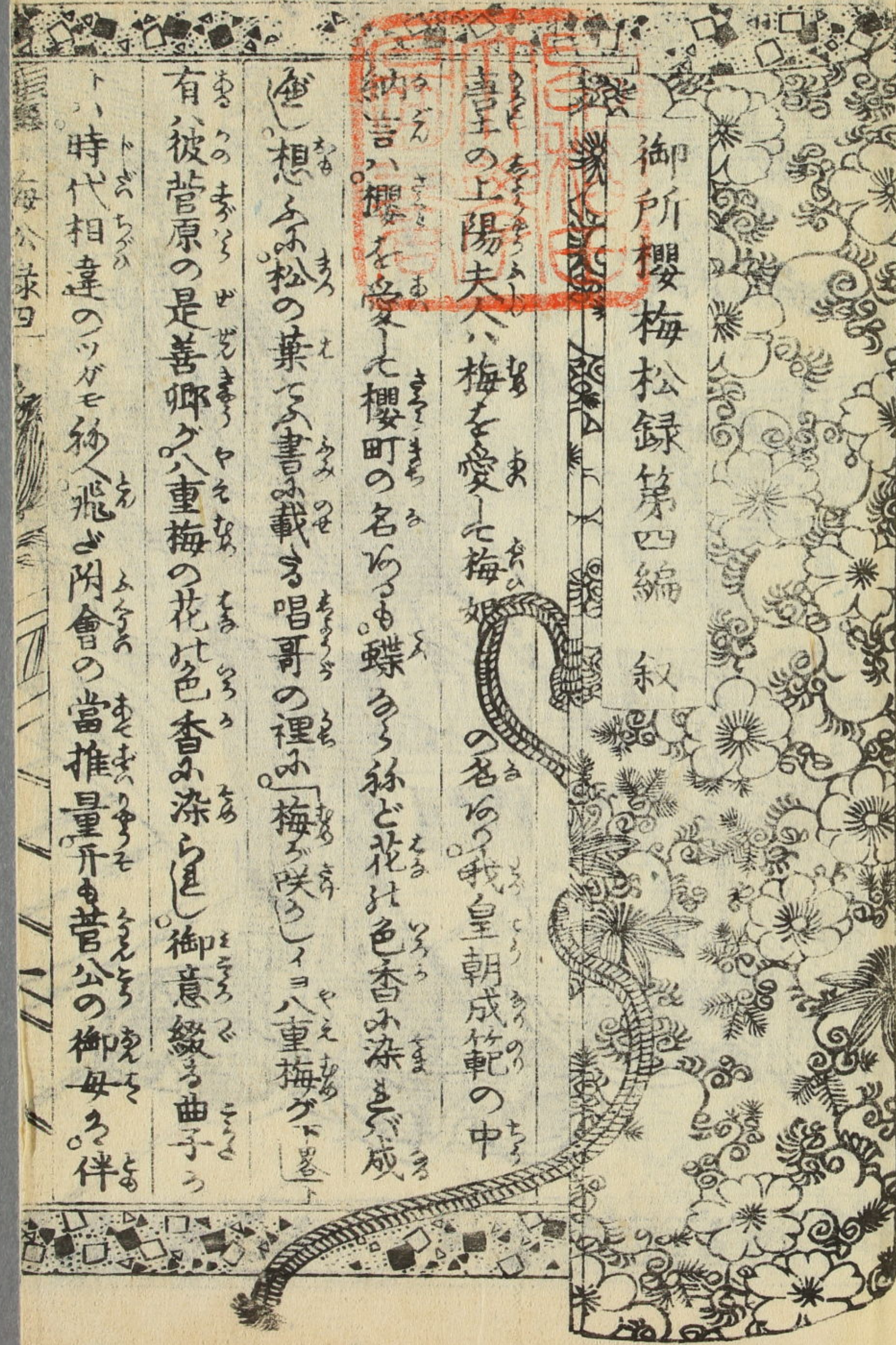
喜王の上陽夫人梅を愛して梅姫  
の名は我皇朝成化の中

納言の櫻を愛して櫻町の名はも蝶々糸と花は色香み染ま成

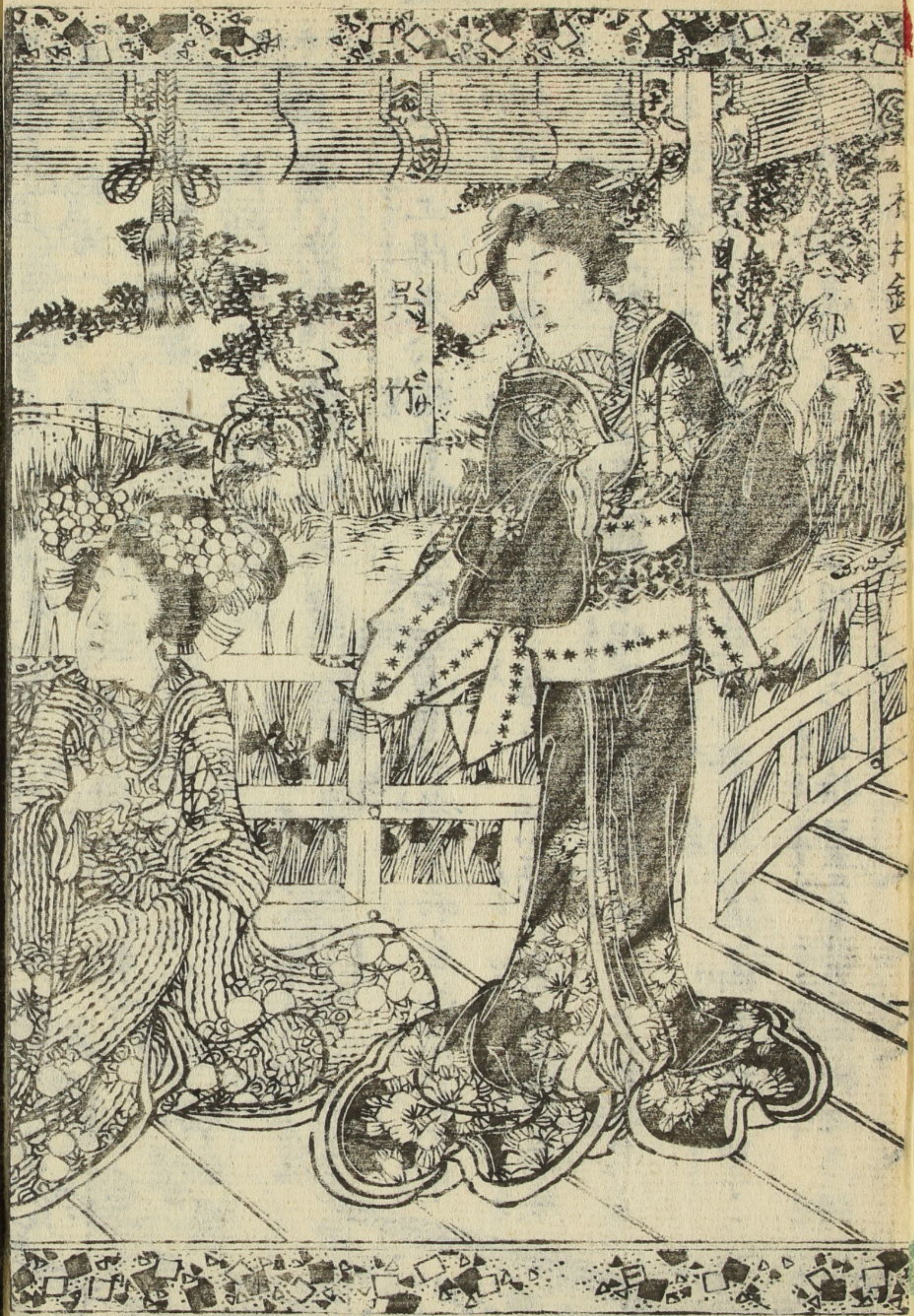
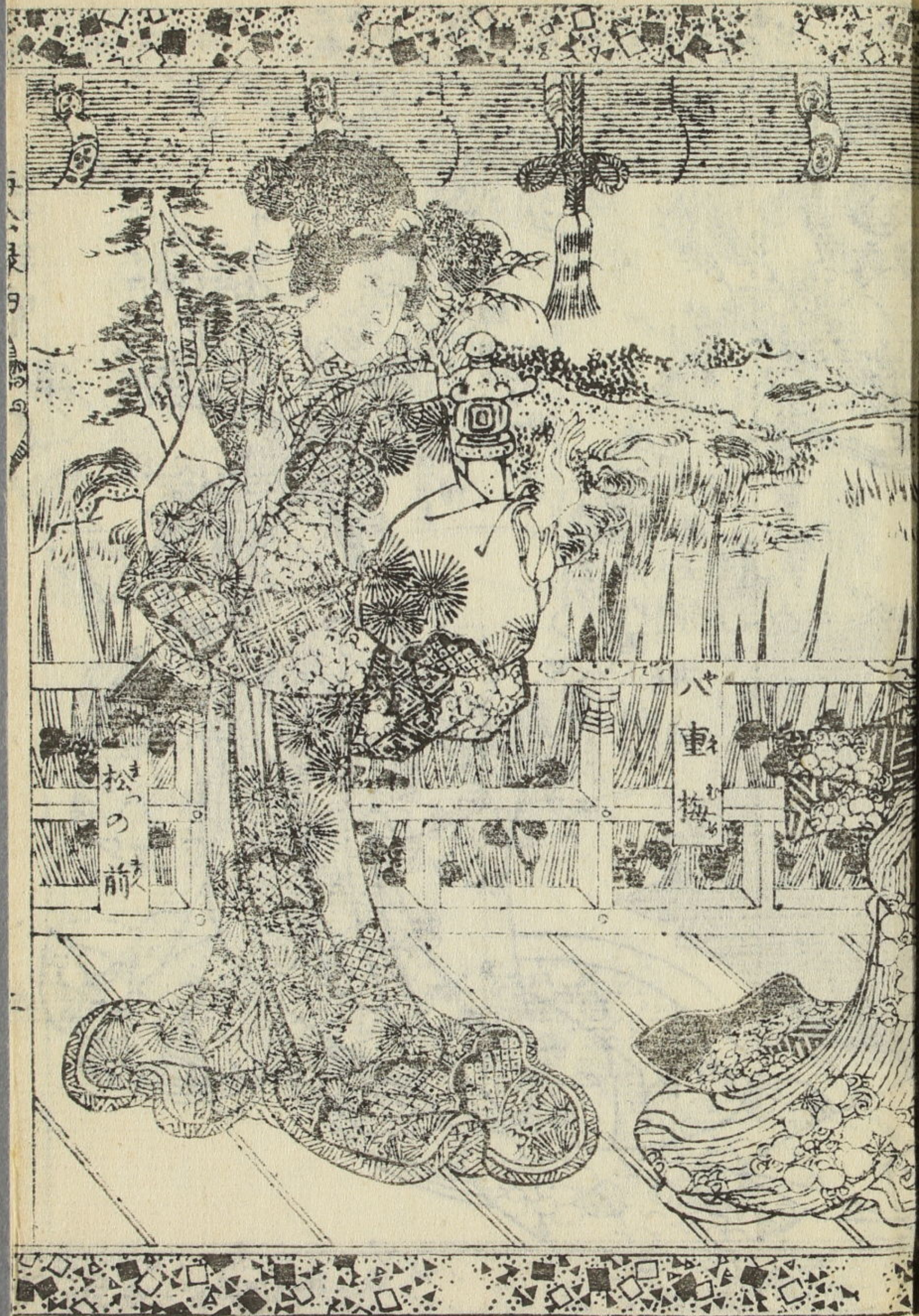
想ふ松の葉は書み載る唱歌の裡に梅を咲くイヨ八重梅が下巻

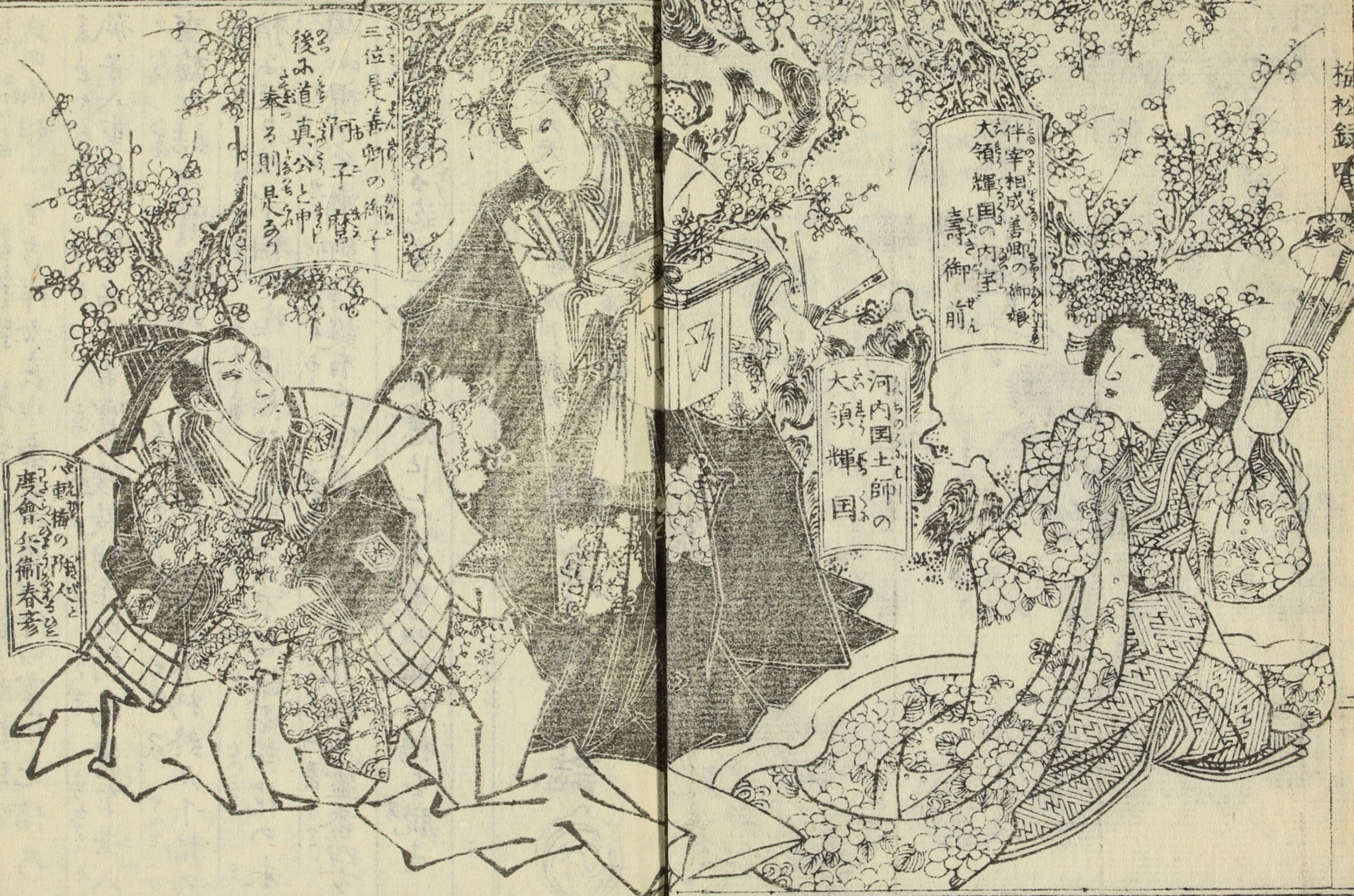
有彼菅原の是善卿が八重梅の花は色香み染らば御意綴る曲子

トハ時代相違のツガモ袖人飛ぶ附會の當推量开も菅公の御母の伴



一 隨





梅松録

伴宰相成善卿の御娘  
 大領輝國の内室  
 壽御前

河内国土師の  
 大領輝國

三位是善卿の御子  
 後み道真公と神  
 奉る則見

梅松の御心と  
 度會兵備春彦

氏の御娘ふし今吉祥女と申奉る由を伴の宰相光信乃  
 孤子八重梅ト作名せし由實ふ綾敷戲作の所爲今作去八  
 重梅が結ぶ實るは一粒の花の種地中ふ不朽終ふ千輪の  
 梢ふ至り位承相ふ迄進給ひ菅公の不思議を梅花の未  
 開ふ視せし漸御降誕有んと做る節忽一夜ふ花咲出靈香四方  
 小薰トたる迄を一編の趣意として丁粵四編の稿を脱せ

萬延元年 上章 渚灘 涂月稿成

文久二年 亥黙 關茂 阪月發兌

鶴亭秀賀誌



○月日ハ  
 〇月日ハ  
 〇月日ハ

梅  
 松  
 〇月日ハ  
 〇月日ハ  
 〇月日ハ



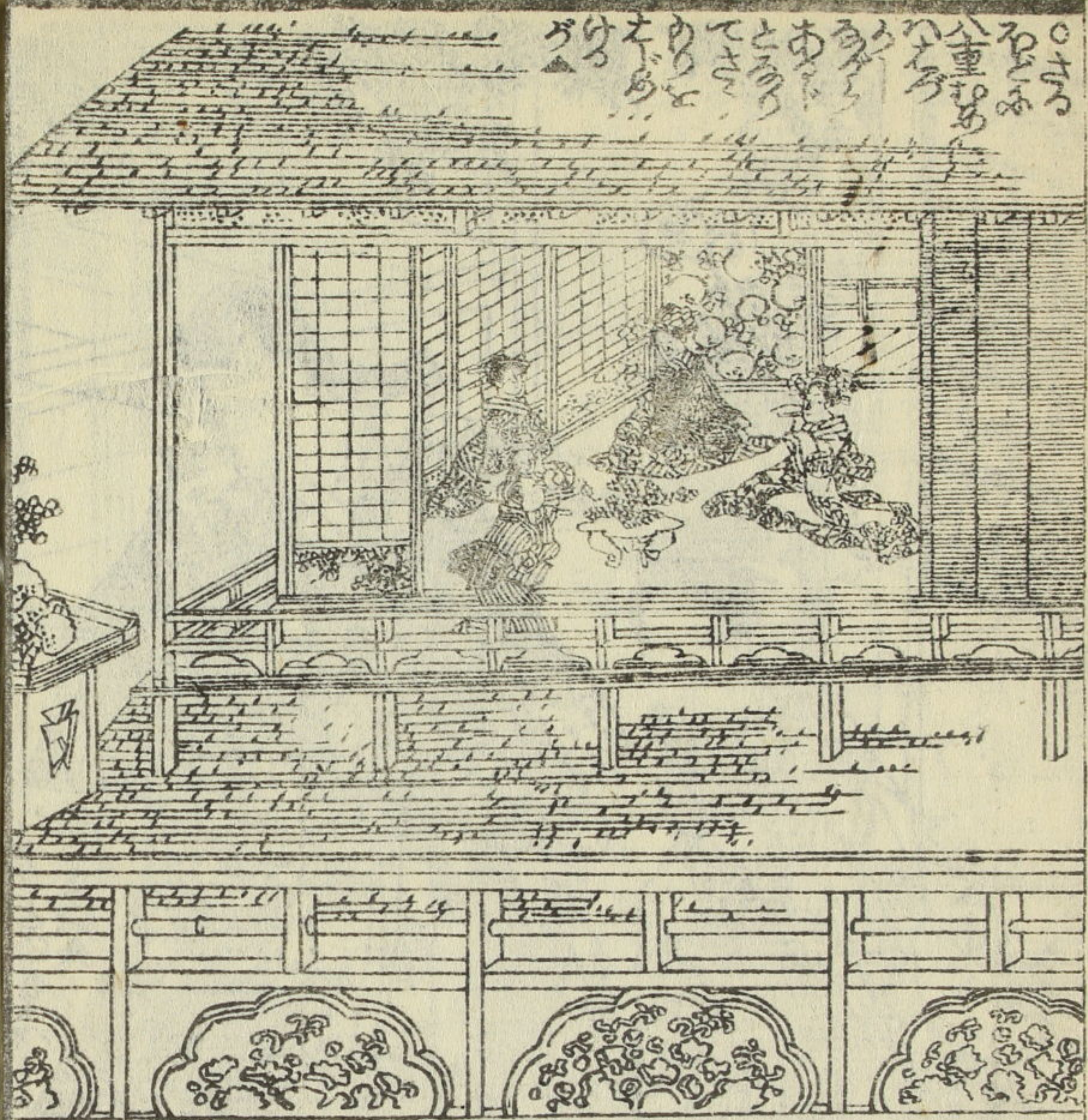












○なる  
ゑいあ  
公重  
のさ  
のさ  
あ  
とさ  
てさ  
あ  
さ  
さ

■お金の日記のあらまし  
 由美の日記のあらまし  
 かの春の日記のあらまし  
 由美の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし

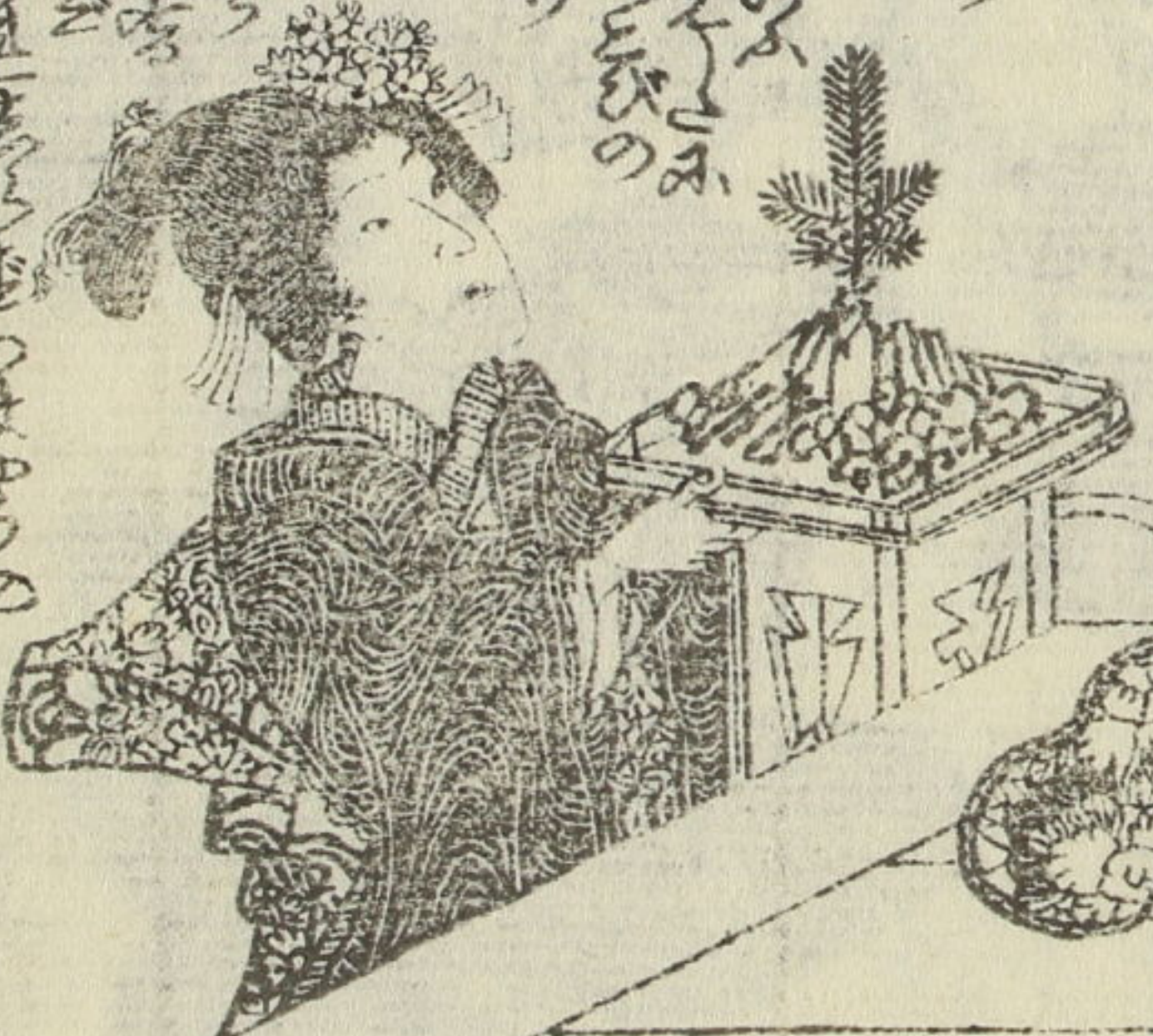
お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし

▲あらむゆめゆめ  
 まなうぢのひつさ  
 るのこもむすし  
 さうかたむすし



お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし

お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし



お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし  
 お金の日記のあらまし

秀賀作の筆名は、  
 夫もまた、木村の筆名に、  
 りつる、八重の筆名、  
 夫の筆名、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、

秀賀作 貞画



夫もまた、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、  
 りつる、

芳川春壽岡本起泉綴

<p>其名も高橋          毒婦之阿傳          東京奇聞 七編</p>	<p>嶋田一郎梅雨日記 五編</p>	<p>白菅阿繫顛末 三編</p>	<p>坂東彦三倭一流 三編</p>	<p>澤村田之助曙草紙 五編</p>	<p>幻阿竹尊聞書 三編</p>	<p>川上行義復讐奇談 二編</p>
--	--------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	--------------------

<p>色吉原味三系符禰 三冊</p>	<p>東京又開          横濱又薰          花岡奇縁譚 三編</p>	<p>御所櫻梅松録 十編</p>	<p>昇平          数啓          之府膝栗毛 三編</p>	<p>新板物不救海山</p>	<p>編輯人 岡本勘造</p>	<p>出版人 網島龜吉</p>
--------------------	---	------------------	---	----------------	-----------------	-----------------

